

複合機・プリンター

同時提案商材、機能

TASKalfa 2551ci

スーパーセット保守(小容量トナー セット保守方式)

社名

業種

業務(導入部門)

本社/支社

TK幼稚園

教育/教育支援

事務所内

事務所

? お客様のお困りごと?



今のカウンター方式だと、毎月数百枚くらいしか印刷しなくても、カラーの出力割合が多いので、毎月の支払金額(カウンター料金)が高くなって困っている。何かいい解決策はないかな?

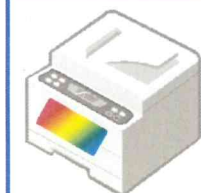


お客様は月々の印刷枚数は少なく、カラー出力の割合が多いということですので、新しいセット保守方式はいかがでしょうか。こちらは、黒トナーに保守料金が組み込まれており、カラートナーは割安で提供できますので、通常のセット方式のようにカラートナーが割高になることも、カウンター方式のように月々の基本保守料を支払う必要もないので、月々お安く、安心してご利用して頂けると幸いですよ!

★解決! Kyocoちゃん★

&lt;提案イメージ&gt;

Before

他社製  
A3カラー複合機

- ・カウンター保守
- ・月々のコスト割高



After



セット方式なのに、カラー出力が安いんだ

カラー  
(トナー代のみ)

← 黒(保守付)

保守込でこの価格!

カラー 8.5円  
モノクロ 2.5円

TASKalfa 2551ci

\* 単価は、希望小売価格、A4標準5%原稿の連続印刷の場合での概算になります。

今回のBEST PRACTICEポイント

「お客様のお困りごと」

- ・月々の出力枚数は数百枚程度だが、特にカラーを印刷するとカウンター(チャージ)料金が低い。
- ・カラーの出力割合が多いので、保守(チャージ)料金が高くて困る。

↓  
「解決のポイント」

- ・黒トナーにのみ保守料金が組み込まれているため、カラートナーは安く提供できる。
- ・少ない出力枚数でも毎月の基本保守料金はかかりません。

&lt;提案のワンポイントアドバイス&gt;

カラーA3複合機を、カウンター方式の保守でご利用されているお客様からの入替事例です。月々の出力枚数が、1,000枚以下のお客様に対しては、通常セット保守提案での入替を推進しています。しかし、カラー出力が多いお客様に対して、現在TASKalfa 2551ciでのみ可能な特別保守プランを提案する事で、決定に至りました。基本は小容量トナーを使ったセット保守ですが、当社が提供する「スーパーセット保守」には、次のような特徴があります。①保守は黒トナーにのみつける(カラートナーの価格を上げない)、②小容量トナーを使うことで、トナー交換のサイクルを上げる、③カウンター検診が不要、があります。①はお客様へのカラー単価削減のメリット、②③はパートナー様での保守必要期間サイクルを短くする、検診業務がなくなるメリットがあります。②③の販売側のメリットを入れても、お客様は、保守サービスを受けながら、1枚当たりの単価を今までより、安く利用することができます。

スーパーセット保守は、直販・委託店パートナー様向けのサービスですが、自前店パートナー様での利用も可能です。

本サービス専用の「CS」トナーもご用意しています。詳しくは、当社営業・サービス担当までお問い合わせください。

本提案のアカデミーはご用意していません

参考:「小容量トナーを利用したご提案」